

## 平成30年度組織目標(課室目標)

所属名 琵琶湖環境部 循環社会推進課

No.	目標項目	達成時期・目標値・状態
1	産業廃棄物管理型最終処分に係る今後の方向性の検討	○ 年度内に、今後の方向性に関する必要なデータおよび関係者の意見を収集(聴取)、整理する。
2	災害廃棄物処理体制の強化	○ 年度内に、滋賀県災害廃棄物処理計画の周知、市町計画の策定促進、訓練・研修の実施等を通じて処理体制の強化を図る。
3	PCB廃棄物の適正な期限内処理の推進	○ 年度内に、民間保有廃棄物の状況把握を一層強化する。 ○ 年度内に、県保有廃棄物のうち今年度予定分の処理を完了する。
4	産業廃棄物の不法投棄等の防止	○ 不適正処理事案の早期解決を図る。 ○ 新規発生件数の年度内解決率85%以上を目指す。
5	旧RD最終処分場問題の着実な解決 (二次対策工事計画に基づき、C~E工区及び有害物掘削除去を中心とした工事や廃棄物処分の着実な実施)	○ 工事等を計画どおりに実施し、必要な出来形を確保する。 ○ 旧RD最終処分場問題連絡協議会(以下「協議会」という)を4回以上開催し、周辺自治会と意見交換を行い、理解を得る。 ○ 現地見学会や工事情報配布等により周辺自治会と情報共有を図る。
6	旧RD最終処分場問題の着実な解決 (周辺環境影響調査の継続的な実施と迅速な情報公開)	○ モニタリング調査を4回実施し、結果は、協議会において住民に説明するとともに、プレス発表やホームページで公表する。
7	旧RD最終処分場問題の着実な解決 (行政代執行費用の適切な債権管理)	○ 納入義務者に対する財産調査や納付指導を継続し、費用の回収に結び付けていく。